

「夢」と「未来」の架け橋

コース選択だより



平成 24年5月16日 号

定期考査が始まりました。入学してからの授業を振り返りながら、生徒たちは初めての考査に緊張している様子で取り組んでいます。

さて、考査期間に入り「産業技術基礎」のコース体験はひと休みです。今までに生徒たちは4つのコース体験を終えました。一度ご家庭でも体験についてのいろいろな話を聞いてみてください。



Q&A

Q. コースに定員はありますか。

Ans. あります。コース体験をしてわかるようにコースの設備には収容できる限界があります。それらを3学年が使用していくのですから、定員を設けざるを得ません。みなさんが選んだコースで、将来の自分の姿を想像しながら十分に学習していくためのコース定員です。

Q. 希望コースがすべてダメだったらどうなるの。

Ans. コース選択において一番心配なことですね。6月末に「コース希望願い」を配布します。そこには学科がすでに決定している皆さんには希望コースを1つ書いてもらう欄があります。また、学科が未決定の皆さんには希望コースを5つ書いてもらう欄があります。その中からのコース選択になります。コースガイダンスで学年主任の先生からお話があったように、「産業技術基礎」と「各教科」の成績を考慮に入れてコース選択を行っていきます。ただし、上でも回答したように各コースには定員がありますので、埋まる場合もあります。そうなれば定員を満たしていないコースの中から「コース希望調べ（二次）」を提出してもらうことになります。

希望コースに入れるようにすべての教科に精いっぱい努力しましょう。

Q. 前期選抜の人はコース希望願いを出さなくていいの。

Ans. 提出する必要があります。学科は決まっていますが、コースがまだ決まっていません。ですので希望するコースを1つ書いて提出してもらう必要があります。

